



MIE TERRACE

「みえの文化セミナー」

三重テラス

古くから東西の人々が行き交い、多様な文化を持つ三重県。平安から現代に至るまでのさまざまなテーマで、美術館や博物館などの県立文化施設が、「みえの文化」を感じていただけるセミナーをお届けします。

受講料
無料
定員
各回**50名**
(先着順)
事前申込要

第1回 暮らしがわかった！ みえのええところ。

【日時】平成28年10月14日(金) 19時から20時30分まで

【概要】 三重県には、お伊勢参りの旅人をおもてなししてきた歴史があります。時代を超えて人々をひきつける三重の食、文化の魅力とは？

松阪市出身のコラムニスト石原壮一郎さんと、東京からのIターンで、少女まんが館TAKI1735と地元の食材を使ったカフェを営む志村さくらさんの対談で紹介しします。

【講師】 コラムニスト・伊勢うどん大使・松阪市ブランド大使 石原壮一郎氏
少女まんが館TAKI1735館主 志村さくら氏



少女まんが館TAKI1735

第2回 昭和の大スター 「植木等」を偲んで

【日時】平成28年12月4日(日) 14時から15時30分まで

【概要】 平成29年は、三重県出身の昭和を代表するスター植木等の生誕90年、没後10年にあたります。この節目の年に、三重県総合博物館では、彼の業績を称え、「植木等と昭和の時代」展を開催します。一流のミュージシャンであり、映画「無責任男」で一世を風靡した大喜劇俳優、植木等。

今回は、テレビや映画では見ることのなかった素顔の植木等を、最後の弟子で付き人だった藤元康史さんとともに偲びます。

【講師】 植木等さんの最後の弟子 藤元 康史氏
三重県総合博物館学芸員 瀧川 和也



©渡辺プロダクション



©渡辺プロダクション

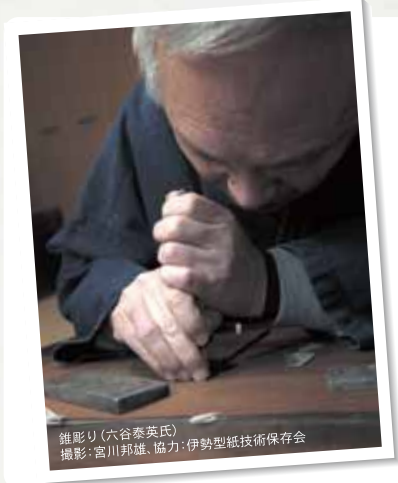
第3回 伊勢型紙 つなぐ伝統/きわめる技

【日時】平成29年1月20日(金) 19時から20時30分まで

【概要】 三重県の伝統工芸品である「型紙」が注目を集めています。着物や浴衣を染めるために作られた型紙には、日本の優れたデザイン感覚が息づいています。さらにそこには、一分の狂いもなく文様を彫り抜く職人技が生きています。

このセミナーでは、伊勢型紙の彫り師として活躍される六谷泰英氏をお招きし、伊勢型紙の魅力とは何なのか、そして伝統を守るためにはどのような難しさがあるのかをお聞きしていきます。

【講師】 伊勢型紙技術保存会会長 六谷 泰英氏
三重県立美術館学芸員 生田 ゆき



椎彫り(六谷泰英氏)
撮影:宮川邦雄、協力:伊勢型紙技術保存会

第4回 おおくのこうじょ 大来皇女と 伝承の斎王たち

【日時】平成29年2月17日(金) 19時から20時30分まで

【概要】 斎王は、天皇に代わって伊勢神宮に仕えるため都から派遣された未婚の皇女。その斎王の宮殿と斎宮寮という役所のあったところは斎宮と呼ばれていました。

このセミナーでは、実在が確認できる最初の斎王である天武天皇の皇女・大来皇女と、伊勢神宮の成立と深く関わる倭姫命を始めとする伝承の斎王たちを『日本書紀』などの歴史史料からたどります。

【講師】 斎宮歴史博物館学芸員兼課主幹 船越 重伸





三重テラス

「みえの文化セミナー」

会場／三重テラス 2階イベントスペース

住所／東京都中央区日本橋室町2-4-1

浮世小路千疋屋ビル YUITO ANNEX

TEL／03-5542-1035



交通／東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅直結(A9番出口)
JR総武線快速「新日本橋」駅直結(A6番出口)
JR山手線・中央線・京浜東北線「神田駅」より徒歩5分

受講料 無料

定員 各回50名(先着順)
事前申込要

申込方法 下記のいずれかの方法により、受講を希望する回、氏名(フリガナ)、ご住所、お電話番号、受講者の人数を各回開催日の2日前までに三重県環境生活部文化振興課「みえの文化セミナー」担当あてお知らせください。ただし、定員に達し次第、受付を終了いたします。

メール (bunka@pref.mie.jp)

F A X (059-224-2408)

郵 送 (〒514-8570 三重県津市広明町 13番地)

Webサイト(三重県電子申請・届出システム「みえの文化セミナー受講申込」)



お問い合わせ先 三重県環境生活部文化振興課
TEL:059-224-2233 FAX:059-224-2408
E-mail:bunka@pref.mie.jp